

# 統計書利用上の注意

## 1 統計書の構成

- (1) この統計書の全体編成は、「第Ⅰ編 総括」、「第Ⅱ編 直接国税」、「第Ⅲ編 間接国税」、「第Ⅳ編 徴収」、「第Ⅴ編 その他」及び「参考資料」から成立している。このうち、「第Ⅱ編 直接国税」及び「第Ⅲ編 間接国税」については税目ごとの配列となっている。
- (2) この統計書は、大阪国税局の管内分の計数を登載している。主要な計数については、5年間の累年比較及び税務署別に掲げている。また、大部分の計数は、従来のもものと継続して利用することができる。

## 2 統計表間の関連

「第Ⅱ編 直接国税」及び「第Ⅲ編 間接国税」の各計数と「第Ⅳ編 徴収」の「国税徴収状況」（17－1、17－2）の「徴収決定済額」欄の計数とは、調査期間又は調査時点の相違により符合しない。

## 3 計数の処理方法

- (1) 計数は、単位未満を四捨五入している。したがって、各統計表の内容とその合計額とは、符合しない場合がある。
- (2) 単位未満の計数は「0」、該当する計数のない場合は「－」、計数不明の場合は「…」、負の計数は「△」、該当する件数が少数であるため情報を保護する観点から計数を秘匿した箇所は「x」と表示している。

## 4 統計書中の各表における元号の記載がないものについては、すべて「平成」である。

## 5 調査期間及び調査時点は、各統計表ごとに掲げている。

なお、主な統計表の調査期間は、次のページに記載しているとおりである。